令和7年1月9日公告

柴島浄水場施設運転用自家発電設備蓄電池改良工事

設計図書の一部に誤りがありました。下記正誤表をご確認ください。

正誤表

訂正箇所	誤	正
工事仕様書 P8 第2章 機器仕様 第7条 1 柴島浄水場上系施設運転 用自家発電設備1号始動用	(3) 公称電圧 108V	(3) 公称電圧 60V
工事仕様書 P8 第2章 機器仕様 第7条 2 柴島浄水場上系施設運転 用自家発電設備2号始動用	(3) 公称電圧 108V	(3) 公称電圧 60V
工事仕様書 P9 第4章 撤去工事 第13条 1 柴島浄水場上系施設運転 用自家発電設備1号始動用	(3) 公称電圧 108V	(3) 公称電圧 60V
工事仕様書 P9 第4章 撤去工事 第13条 2 柴島浄水場上系施設運転 用自家発電設備2号始動用	(3) 公称電圧 108V	(3) 公称電圧 60V

第1章 総則

第1条 本設計書による工事は、大阪市柴島浄水場（大阪市東淀川区柴島1-3-14）に設置している施設運転用自家発電設備の蓄電池の改良を行うものである。

第2条 本工事の概要は次のとおりである。

1 蓄電池設備の設計、製作及び据付	1式
2 各種試験調整	1式
3 撤去工事	1式

第3条 本工事で設計、製作を行う機器等は、信頼性、操作性及び保守性に優れ、日常の維持管理が容易なものであること。

第4条 本工事は、稼働中の設備において改良を行うものであるため、施工に際しては浄水場及び配水場の業務等に支障を与えないようにするとともに、事前に現場調査を十分に行うこと。また、「施工計画書」を提出し、十分な確認と調整を行い、受注者の責任施工の徹底を図ること。

第5条 本工事の施工方法等について、受注者は契約後速やかに本市監督員（以下「監督員」という）と十分な打ち合わせを行うこと。

第6条 本工事で発生する不用撤去品及び産業廃棄物については、受注者の責任において処分するとともに、「不用撤去品処分報告書」及び「電子マニフェスト受渡確認票」等を監督員に提出すること。

第2章 機器仕様

第7条 蓄電池の主な仕様は、次のとおりとする。

- 柴島浄水場上系施設運転用自家発電設備1号始動用
 - 型式 制御弁式据置鉛蓄電池（長寿命形 型式：MSE）
 - 定格容量 300Ah/10hr
 - 公称電圧 108V
 - 数量 60個×2盤
- 柴島浄水場上系施設運転用自家発電設備2号始動用
 - 型式 制御弁式据置鉛蓄電池（長寿命形 型式：MSE）
 - 定格容量 300Ah/10hr
 - 公称電圧 108V
 - 数量 60個×2盤

第8条 蓄電池は原則として現地搬入の6か月前より後に製造したものとする。

第1章 総則

第1条 本設計書による工事は、大阪市柴島浄水場（大阪市東淀川区柴島1-3-14）に設置している施設運転用自家発電設備の蓄電池の改良を行うものである。

第2条 本工事の概要は次のとおりである。

1 蓄電池設備の設計、製作及び据付	1式
2 各種試験調整	1式
3 撤去工事	1式

第3条 本工事で設計、製作を行う機器等は、信頼性、操作性及び保守性に優れ、日常の維持管理が容易なものであること。

第4条 本工事は、稼働中の設備において改良を行うものであるため、施工に際しては浄水場及び配水場の業務等に支障を与えないようにするとともに、事前に現場調査を十分に行うこと。また、「施工計画書」を提出し、十分な確認と調整を行い、受注者の責任施工の徹底を図ること。

第5条 本工事の施工方法等について、受注者は契約後速やかに本市監督員（以下「監督員」という）と十分な打ち合わせを行うこと。

第6条 本工事で発生する不用撤去品及び産業廃棄物については、受注者の責任において処分するとともに、「不用撤去品処分報告書」及び「電子マニフェスト受渡確認票」等を監督員に提出すること。

第2章 機器仕様

第7条 蓄電池の主な仕様は、次のとおりとする。

- 柴島浄水場上系施設運転用自家発電設備1号始動用
 - 型式 制御弁式据置鉛蓄電池（長寿命形 型式：MSE）
 - 定格容量 300Ah/10hr
 - 公称電圧 60V
 - 数量 60個×2盤
- 柴島浄水場上系施設運転用自家発電設備2号始動用
 - 型式 制御弁式据置鉛蓄電池（長寿命形 型式：MSE）
 - 定格容量 300Ah/10hr
 - 公称電圧 60V
 - 数量 60個×2盤

第8条 蓄電池は原則として現地搬入の6か月前より後に製造したものとする。

第3章 現場施工

第9条 現場施工にあたり、稼働中の設備に支障を与えることのないよう施工すること。
なお、詳細については、監督員と十分な打合せを行い、「施工設計図書承諾申請書」を提出し監督員の承諾を得てから施工すること。

第10条 蓄電池の設置にあたり、既設設備に支障を与えないように十分に注意し作業すること。
また、施工に起因する故障等が発生した場合は、受注者の責任において修理を行うこと。

第11条 蓄電池のセル毎の電圧・内部抵抗値測定及び施工完了後の総電圧を測定し、正常値にあることを確認、記録するとともに、測定記録を提出すること。

第12条 試験調整に際しては、試験の手順について十分な打合せを行い、「試験要領書」を提出し、監督員の承諾を得てから実施すること。

第4章 撤去工事

第13条 本工事で撤去する蓄電池の仕様は、次のとおりである。

1 柴島浄水場上系施設運転用自家発電設備1号始動用

(1) 型式 制御弁式据置鉛蓄電池 (型式:MSE)

(2) 定格容量 300Ah/10hr

(3) 公称電圧 108V

(4) 数量 60個×2盤

2 柴島浄水場上系施設運転用自家発電設備2号始動用

(1) 型式 制御弁式据置鉛蓄電池 (型式:MSE)

(2) 定格容量 300Ah/10hr

(3) 公称電圧 108V

(4) 数量 60個×1盤

第3章 現場施工

第9条 現場施工にあたり、稼働中の設備に支障を与えることのないよう施工すること。
なお、詳細については、監督員と十分な打合せを行い、「施工設計図書承諾申請書」を提出し監督員の承諾を得てから施工すること。

第10条 蓄電池の設置にあたり、既設設備に支障を与えないように十分に注意し作業すること。
また、施工に起因する故障等が発生した場合は、受注者の責任において修理を行うこと。

第11条 蓄電池のセル毎の電圧・内部抵抗値測定及び施工完了後の総電圧を測定し、正常値にあることを確認、記録するとともに、測定記録を提出すること。

第12条 試験調整に際しては、試験の手順について十分な打合せを行い、「試験要領書」を提出し、監督員の承諾を得てから実施すること。

第4章 撤去工事

第13条 本工事で撤去する蓄電池の仕様は、次のとおりである。

1 柴島浄水場上系施設運転用自家発電設備1号始動用

(1) 型式 制御弁式据置鉛蓄電池 (型式:MSE)

(2) 定格容量 300Ah/10hr

(3) 公称電圧 60V

(4) 数量 60個×2盤

2 柴島浄水場上系施設運転用自家発電設備2号始動用

(1) 型式 制御弁式据置鉛蓄電池 (型式:MSE)

(2) 定格容量 300Ah/10hr

(3) 公称電圧 60V

(4) 数量 60個×1盤